


# 大洗町(おおあらいまち)

	市章等 〒 311-1392 〈住所〉東茨城郡大洗町磯浜町6881番地の275 〈TEL〉029-267-5111 〈FAX〉029-266-3577 〈HP〉http://www.town.oarai.lg.jp 〈e-mail〉info@town.oarai.lg.jp	地域指定 都市開発	一部事務組合加入事業 退職手当 消防賞じゆつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町 村会館 税滞納整理 ゴミ処理 し尿処 理	公営企業 法適用(上下) 法非適用 (公共下水 市場)
	類型 IV-2 地方公共 団体コード 083097 面積 23.19 km <sup>2</sup>			

## <行政組織>

### ①長等(平成23年5月1日現在)

長	こたに たかあき 小谷 隆亮 (71歳)	任期	平成24年9月21日
副町長	長嶺 家光	就任回数	4期目

### ②議会(平成23年5月1日現在)

議長	小野瀬 義之	副議長	勝村 勝一
任期	平成23年11月2日	条例定数	15人
党派別	自民2人, 公明1人, 共産1人, 無所属9人	現議員数	13人

### ③職員数(平成22年4月1日現在) (人)

全職員数	普通会計関係	うち一般行政関係	公営事業 会計関係
210	186	122	24
一般行政職の 平均給料月額	3,205 百円	ラスパイ レス指数 97.1	地域手当 補正後 ラス指数 97.1
全職員数の 推移	平成19年4月1日	平成20年4月1日	平成21年4月1日
	218	221	215

### ④機構図(平成23年4月1日現在)

<町長>—<副町長>—  
 町長 公室  
 まちづくり推進課  
 総務課  
 財務課  
 税務課  
 住民課  
 福祉課  
 国保・年金課  
 健康増進課  
 生活環境課  
 都市建設課  
 上下水道課  
 農林水産課  
 商工観光課  
 <会計管理者>—  
 会計課  
 <議会>—  
 議会事務局  
 <教育長>—<教育次長>  
 学校教育課  
 生涯学習課  
 教育センター, 青少年センター  
 <消防長>—<消防次長>  
 消防総務課  
 火災警防課  
 消防署  
 <行政委員会>—  
 選挙管理委員会事務局, 監査委員会事務局,  
 農業委員会事務局, 公平委員会事務局

## <概要>

### ①沿革

昭和29年11月3日 合併 磯浜町 大貫町 昭和30年7月23日 編入 夏海村
--

### ②地勢・風土等

大洗町は、茨城県の太平洋岸(鹿島灘)のほぼ中央にあり、東茨城郡の東端に位置する。東京からは約100km, 県都水戸市の中心部(水戸駅)から東南に11km, 面積23.19km<sup>2</sup>であり、古くから漁業と観光の町として栄え、日本三大民謡の一つ「磯節」の発祥地で白砂青松の景勝地として知られ、太平洋に面した美しい海岸線を有する町である。

### ③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成23年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年(速報値)		
人口	男	9,798	9,421	—	—
	女	10,159	9,784	—	—
	合計	19,957	19,205	18,331	18,206
世帯数	6,886	6,989	7,020	7,023	

### ④有権者数(平成23年3月2日現在) ⑤高齢人口割合 (H23.3.31住基人口)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	7,433	7,800	15,233	

## <産業・経済>

### ①生産・所得(平成20年度)

市町村内総生産	686 億円	就業者1人当り	7,154 千円
住民所得	420 億円	人口1人当り	2,262 千円

### ②産業構造 (百万円・人)

区分	総生産額(平成20年度)		就業人口(平成17年国調)	
第1次	2,836	4.1%	685	6.9%
第2次	11,365	16.6%	2,775	28.1%
第3次	55,725	81.2%	6,374	64.6%
総額・総数	68,586	—	9,862	—

### ③農業・工業・商業 (人・百万円)

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家数	農業就業人口
	263	66	
製造業 (平成21年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H21.1.1~12.31)
	57	1,267	25,545
卸・小売業 (平成19年6月1日)	商店数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	387	1,679	28,592

### ④特産物

はまぐり, しらす干し, 活魚づくり, あんこう料理
----------------------------

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成20年度決算	平成21年度決算	増減率
歳入	7,406,418	8,039,138	8.5
歳出	7,038,613	7,606,931	8.1
形式収支	367,805	432,207	-
実質収支	354,175	383,709	-
単年度収支	39,093	29,534	-
実質単年度収支	39,268	72,876	-

②主な歳入・歳出(平成21年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	8,039	-	633	8.5
地方税	3,225	40.1	△ 108	△ 3.2
地方交付税	773	9.6	65	9.2
国庫支出金	1,594	19.8	573	56.1
地方債	423	5.3	208	96.3
うち臨財債	306	3.8	-	-
その他	2,024	25.2	-	-
うち繰入金	25	0.3	-	-
歳出	7,607	-	568	8.1
義務的経費	3,212	42.2	△ 8	△ 0.3
人件費	1,718	22.6	△ 57	△ 3.2
扶助費	838	11.0	35	4.4
公債費	656	8.6	13	2.1
投資的経費	741	9.7	-	-
普通建設事業費	741	9.7	261	54.5
うち補助	65	0.9	34	110.8
うち単独	623	8.2	205	49.0
その他の経費	3,654	48.0	-	-
うち繰出金	913	12.0	-	-

③主要指標(平成21年度)

<健全化判断基準>

実質赤字比率	- % ( 15.00 )
連結実質赤字比率	- % ( 20.00 )
実質公債費比率	7.1 % (25.0) [12.0]
将来負担比率	53.8 % (350.0) [86.6]

<普通会計に関する主な指標>

財政力指数(平成20年度～平成22年度)	0.809	[0.750]
経常収支比率	94.6 %	[90.0]
標準財政規模(平成22年度)	4,338 百万円	[15,042]
地方債現在高(A)	5,994 百万円	[21,892]
債務負担行為支出予定額(B)	64 百万円	[2,972]
積立金現在高(C)	1,233 百万円	[4,557]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	4,824 百万円	[20,307]

※1 ( )は早期健全化基準, [ ]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均, それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成21年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率
市町村民税・個人(構成比)	858,530 ( 24.2 )	767,247 ( 23.8 )	89.4
市町村民税・法人(構成比)	188,256 ( 5.3 )	185,220 ( 5.7 )	98.4
固定資産税(構成比)	2,109,890 ( 59.4 )	1,906,245 ( 59.1 )	90.3
市町村税合計(国保除く)	3,550,006	3,225,182	90.9

<公共施設整備状況>(平成21年度)

小学校	4 校	プール	1 か所
中学校	2 校	児童館	0 か所
幼稚園	3 園	老人福祉施設	1 か所
保育所	4 か所	病院・診療所	12 か所
図書館	0 か所	道路改良率	14.05 %
公営住宅	304 戸	道路舗装率	89.97 %
公民館等	2 か所	上水道等普及率	98.22 %
体育館	1 か所	排水等処理率	65.76 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算事業費
町道1-10号線道路改良事業	H16 ～ H23	延長280m 幅員10m	441
町立磯浜小学校改築事業	H20 ～ H24	町立小学校校舎改築	2,015
都市計画道路若見屋平戸線整備事業	H21 ～ H25	延長111m 幅員16m	549
二葉地区新町営住宅建設事業	H20 ～ H24	町営住宅建設 3棟 50戸	1,500
公共下水道整備事業	H元 ～ H27	整備面積 670ha 幹線15,380m	24,749

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・行政改革, 財政健全化の推進
- ・地場産業活性化対策の推進
- ・少子高齢化社会への対応
- ・地域コミュニティの再生
- ・教育環境の整備
- ・ウォーターフロント再開発計画の推進

<特色ある行政>

- ・健康増進を目的としたいきいき事業の推進
- ・人にやさしいまちづくり事業の推進
- ・地域と学校の連携による子育て環境づくりへの支援
- ・体験型教育観光(海の大学)の推進
- ・おもてなし町民運動の推進
- ・港を活かしたまちづくりの推進